

リサイクルプラザ・環境学習センター

活性化プログラム

～ごみを減らし 環境マナーを学び 地域コミュニティを生きかす～

日時：平成28年10月17日（月）

午前9：45～午後4：00

参加費

無料

場所：佐賀市エコプラザ

〒849-0917 佐賀市高木瀬町大字長瀬 2369

交通アクセス

佐賀駅バスセンターから「32 金立公民館」行き 15分、
「健康運動センター」下車。佐賀大和 I.C.から車で 10分。

地球環境基金助成事業

講演内容

基調講演

環境教育の<場>としてのリサイクルプラザ

一学校や家庭における教育と違うリサイクルプラザにおける環境教育のあり方

環境教育界の若きリーダー

京都大学 大学院地球環境学堂 准教授

浅利 美鈴氏



ワンポイント レクチャー

第一人者が熱く語る

- ・リサイクルプラザの始まりの時
- ・廃棄物行政とリサイクルプラザ
- ・学校教育とリサイクルプラザ

成功事例紹介

成功事例をご紹介

- ・フリーマーケットの集客数
- ・講座・教室のメニューの工夫
- ・来館者数 10 万人を突破
- ・自主運営費の確保

*次年度開催（予定）：平成29年6月予定（大阪府吹田市資源リサイクルセンター）
平成29年10月予定（宇都宮市環境学習センター）

主催：NPO 法人 生活環境ネット C&C

〒816-0961 福岡県大野城市緑ヶ丘3-12-9

お問い合わせ：090-6298-9459（担当）大澤

参加お申し込み



メールでお申し込み

m-osawa@l-env.net



HPからお申し込み

「生活環境ネット C&C」HPの
フォームからお問い合わせください。



プログラムと講師紹介

9:15～	受付
9:45～	開講
10:00～	基調講演 京都大学大学院地球環境学堂准教授 浅利美鈴氏 環境教育の〈場〉としてのリサイクルプラザ —学校や家庭における教育と違うリサイクルプラザにおける環境教育のあり方—
11:00～11:50	施設見学
12:30～14:10	ワンポイントレクチャー ①ダイナックス都市環境研究所所長 山本耕平氏 リサイクル運動でメシを食う！ (昭和 50 年代に登場した「リサイクル運動市民の会」に学ぶ環境 NPO のあり方) ②前公益財団法人廃棄物・3R 研究財団専務理事 八木美雄氏 何故、リサイクルプラザが作られたのか？ (リサイクルプラザはどのような時代背景の下で制度化されたのか) ③公益財団法人千里リサイクルプラザ研究所所長 土屋正春氏 リサイクルプラザの役割の変遷 (リサイクルプラザの先駆者が語る、これからの活動のあるべき姿) ④宇都宮市環境学習センターセンター長 釜井孝夫氏 行政内部の連携を確保するために (計画部門、処理施設運営部門、普及啓発部門はどのように連携するべきか) ⑤一般財団法人日本環境衛生センター環境工学部計画課技師 大渡俊典氏 廃棄物処理計画とリサイクルプラザ (一般廃棄物処理基本計画におけるリサイクルプラザの役割を考える) ⑥大阪産業大学講師 花嶋温子氏 施設見学者とどのように向き合うか (小学 4 年生を中心とした施設見学者は、行政が市民と向き合うための絶好の場)
14:20～15:30	成功事例 ①福岡県うきは市「耳納ねっと!」: 事務局長 小田好一氏 フリーマーケット集客数 3000 人 ②山口県岩国市「エコフレンズいわくに」: 会長 白木吉子氏 委託費とほぼ同額の事業収益を達成 ③佐賀県佐賀市「エコプラザ」: さが環境推進センター理事 石原太郎氏 講座・教室の企画・運営の工夫 ④鹿児島県 鹿児島市「かごしま環境未来館」: 事業課長 塩川哲郎氏 開館から 8 年連続来館者 10 万人を達成

キ リ ト リ 線

参加申込要領

団体名	
参加者名	
連絡先	住所: 電話: Email:
その他	出前弁当*が必要(個数: 個)・不要、交通機関(駐車場利用希望、佐賀駅からバス利用)

*佐賀市エコプラザ周辺はレストラン等がありませんので、弁当をご持参いただくか、あらかじめ出前弁当(500円)をご注文下さい。